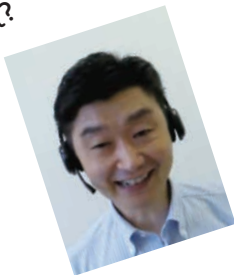


What?

Why?



所長 山本の

ワイズリレーインタビュー

第71回 株式会社五日市塗装工業 会長 晴山 祐一 さんに聞きました!

何者でもなかった自分にできることを、とにかく続けてきた。2代目の「人」。

Q 業務内容を教えてください。

会社名の通り、主たる仕事は塗装工事です。建築一般でたくさんあるのですが、住宅、ビル、マンション、アパートという塗り替えに特化して行なっているのが、主な業務です。3年目のリフォーム事業部門も、外装から内部のクロス、洗面、外構工事なども行なっています。自分たちで全部して行きたいというもありましたが、お客さまとお付き合いの中で、要望に合わせてリフォーム部門を広めてきました。塗装事業も将来的にすぐ無くなるわけではないですが、性能が良くなってきているから伸びしろも無く、リフォーム関係をしていこうということで、昨年と比べると売上も倍になって伸びています。これからは、こちらが主流になっていくのかと思います。

10年ほど前から自分はリフォームのことを考えていましたが、ここ2年で現場でも相談を受けることが多くなりました。そういう機もあり、スタッフと事業をはじめ、リフォーム事業の面白さをスタッフとも話しています。

Q 創業の経緯、会社の歴史を教えてください。

絵が好きで画家になりたかった父がペンキの職人さんに弟子入りをし、昭和29年に創業しました。法人化したのは昭和46年です。私は平成元年の1月に入社しました。それ以前は転職を繰り返し、ガス屋さんで配管修理などの仕事もしたりしていました。妻の実家が五日市塗装で結婚を機に、最初は営業として入社しました。

当時は会社の体制もよくなく、父と現場の職人さんたちの板挟みでした。社長は仕事について何も教えてくれなかったです。現場でもペンキを塗れるわけでもなく、取引先についてもよく分からないままでしたが、現場の管理のことは日々相談し、取引先については請求書を自分で作り、直接お届けにお伺いしたり、社長への要件のある電話は自分を取り次ぐようにし、仕事を1つ1つ覚えていきました。

そういう中で1年を過ぎた頃、父が倒れました。自



質問に1つ1つていねいに
応える晴山会長。
「人」を思う人は、気さ
くな優しさも伺えます。
そして、今が1番楽しそ
うでした。



分が何とか営業や現場の管理を切り盛りし、現在に至ります。父は退院はするものの、体調はよくなく以前のように復帰することはなく、平成11年11月、いきなり父から「お前が社長やれ」と告げられました。この年度の赤字は3,000万円。社長業もよくわかりませんでした。とにかく必死でこの3,000万円は一気に解消しました。いろいろありましたが、会社を築いた父が亡くなり、5、6年経ちます。

Q 他社と違うセールスポイントはありますか？

一般的なイメージとして、現場の職人さんに対しては、あまり良くないものだったので、それを払拭しようと思って仕事をしてきました。お見積もりを出すための現場の調査も弊社が1番ていねいに調べてくれているという話も聞きます。挨拶を始め、お客さまへの説明など、職人さんの対応は本当に自信を持っています。

中小企業家同友会に39歳で入り、20年になります。その時からずっと「人」ということを主体として現場に生かそうと思ってきました。だいぶ年数がかかりましたが、10年前くらいから、お客様から評価をいただけるようになりました。

Q 社名についてはこのままですか？

五日市は、苗字です。入社した頃、巷では塗装という五日市。一般の方でも知っている塗装屋さんでした。私自身はそろそろ変えてもいいのでは?とも思う

Monthly
Person



株式会社五日市塗装工業

会長
晴山 祐一（はれやま ゆういち）

「いつも畑仕事をしています」という晴山さん。美味しい収穫が楽しみです。

お客さまからも好評の塗装技術と職人さんたちの人柄。新しいリフォーム事業も始まり、みんなが楽しめる職場づくりを継続中です。



有限会社小川原自動車钣金 代表取締役 小川原一成 さんからのご紹介



のですが、現社長、職人さんたちも誇りを持っていて、五日市塗装工業を大切にしています。ただ、登記は変えずとも、今後の事業展開としてのサブネームとなるブランド名は付けていくかもしれません。

私は2代目ですが、4年前に社員を社長にし、そして、今年の9月に現在の息子が社長になり4代目です。みんなの相談や問題などは素直に聞き、「思い」もちゃんとある社長です。

Q 仕事の魅力を教えてください。

自分や現場の人含め、塗装をして変わっていく姿は、魅力的で、すごいなあと思います。

Q 自分なりの勉強や情報収集の方法などはありますか？

中小企業家同友会で教わったことは、とにかく実践して行きます。それは、ずっと続けています。多いわけではありませんが、本は読むようにしています。人に関する本、生きがいなど、仏教であり禅に関するものが好きで、そういう本は読んでいます。

Q 会社としての目標はありますか？

私自身は目標とかは考えていませんでしたが、10年後に売上を倍以上にするという目標を掲げています。ブランディングということを主体として動いています。また、社員が楽しくなるように、そういった目標が現社長のもとであります。

Q 個人としての目標はありますか？

自然体でいることを目指しています。自分の会社もみんなも、昔はお金も気持ちも余裕がなかったです。気持ちも整理できず、追われてやっていたなあ、と。何より楽しくない。それで嫌なことをやめるということをはじめました。下請けなどの仕事を整理していく中で、週休2日、残業なしの就業時間の中で売上は伸びています。みんな気持ちの面でも余裕ができ、楽しく仕事できています。

Q 大切にしていることはありますか？

一貫しているのは掃除です。中小企業家同友会に初めて行った時に「汚れている会社は潰れている。潰れている会社は汚れている」という言葉が響きました。その後、会社に戻り、事務所から倉庫から汚れていました。それから何がどうなるか分からないですが、毎日、便所掃除をしました。そうすると、職人さんが「手伝いますよ」と一緒に便所掃除を始めました。そして、現場の職人さんたちが掃除の当番表を作りました。個人個人のきれいの度合いは違うとは思いますが、掃除をすることの重要性を大切にしています。

Q 好きな芸能人を教えてください。

沢口靖子さんです。科捜研の女も見たことありませんが、ああいうスタイルと顔は俺の好みなんだね。外見だけだね。笑（中身はカミさんです。）



株式会社五日市塗装工業

▲ 県盛岡市みたけ三丁目18-10

☎ 0120-414656

営業時間 8:00～17:00

定休日 第2・4土曜日、日曜日、祝

<https://morioka-toso.com>